

「+1%の向上心」

——自己成長のできる夏休みを——

1学期の皆さんの頑張りと成果を夏を乗り越える「力」につなげて下さい。一方で課題も見えていることと思います。夏休みは自分の弱点や課題を克服するための期間でもあります。

チャイムがなり、意識しなくても規則正しい毎日を過ごすことができた1学期とは違い、夏休みは全て皆さん自身の意思と責任において、生活や学習面を自己管理しなければなりません。そこで、昨日より今日、今日の自分より明日の自分という「向上心」を意識した生活こそが、皆さんの夏を強力にバックアップしてくれることでしょう。

私たちにとって、毎日 $100\% = 1$ の力で生きることは大切なことです。「1」に何回「1」を掛けても「1」は「1」です。44日間の夏休みで「1」の44乗は「1」のままです。しかし、そこに毎日1%でも上乘せして、昨日の自分に足りなかったことに次の日チャレンジしたり、「自分をもっと成長させたいという思い(a desire to improve yourself)」で夏休みを過ごせば、1.01の44乗で「1.54」倍の成長ができるのです。これは、ほんのわずかな努力(+1%の向上心)の積み重ねが、長い日数を経ると大きな力となって現れてくる例えです。自分にとって「叶えたい夢を叶える為」に、

今、しなければいけないことは何か？

自分を成長させる為に、今しか出来ないことは何か？

自分が人や社会の為に、将来できることは何か？など

改めて、じっくり考えてほしいと思います。そして普段できなかったことや、ゆっくり時間をかけて考えたかったことなどを実践してください。

この夏は「体」も「心」も「頭」も大いに鍛え、自らを磨く絶好の時です。「弘毅篤学」の精神である広い心と強い意志をもって大きく自己成長してほしいと思います。

校長

(R1.7.19 1学期終業式にて)